



# PADI 安全潜水標準実施要項に関する 了解声明書

この声明書は、スキン・ダイビングおよびスクーバ・ダイビングのために設定された安全潜水の実施要項について、あなたが説明を受けたことを示すものです。これらの実施要項は、ダイビングに関する更なる理解を得ることで、より快適で安全なダイビングを実施することを目的としています。声明文に署名をすることは、あなたがこれらの安全潜水実施要項を十分に理解したことを証明します。署名に先立ち、声明文をよく読んで、その内容について検討してください。あなたが未成年者の場合には、保護者（親権者あるいは後見人）の署名も必要となります。

私、\_\_\_\_\_は、ダイバーとして以下の事項に従うべきであることを理解しています。  
(氏名を姓書で)

1. 心身共にダイビングに適した良好な状態を維持します。アルコールや薬物の影響下でダイビングは行いません。継続教育を通じてダイビング・スキルの向上をはかり、一定期間ダイビング活動を休止した場合は、コントロールされた環境下でスキルの再確認を行い、ダイビング・スキルに習熟した状態を保ちます。
2. ダイビングを行う場所を熟知するようにします。もしその場所に不慣れな場合は、その地域に詳しい情報源が提供する正式なオリエンテーションに参加します。今まで経験したどのダイビング・コンディションよりも状況が悪い場合には、ダイビングを延期するか、条件のよい他の場所を選択するようにします。ダイビング活動は、自分の受けたトレーニング経験の範囲内で行うようにします。ケープ・ダイビングのための特別なトレーニングを受けていない限り、ケープ・ダイビングは行いません。
3. 手入れが行き届いて故障がなく、信頼のおける使い慣れた器材を使用します。各ダイブの前には、器材の適合性と機能性の点検を行います。認定を受けていないダイバーには自分の器材を使用させません。スクーバ・ダイビングを行う時には、常にBCDと残圧計を使用します。バックアップ空気源と低圧インフレーター・システムの使用が望ましいことを理解しています。
4. ダイブに関する説明や指示をよく聞き、自分のダイビング活動を指導する監督者のアドバイスに敬意を払います。

5. すべてのダイビングを通して、パディ・システムを忠実に守ります。連絡方法、離れ離れになった場合に再集合するための手続き、緊急時の手順を含むダイビングの計画をパディと共に立てます。
6. ダイブ・テーブルの使用法を習得します。すべてのダイブを減圧不要潜水で行い、安全のためのゆとりを持たせず。水面下で深度と時間をモニターするための器材を使用します。最大の深度を、自分の受けたトレーニングのレベルと経験の範囲内に制限します。1分間18mの速度で浮上します。安全を心がけて下さい。ダイビングの際は常にゆっくりと浮上します。さらなる安全のため、5メートルの地点で3分以上の安全停止を行います。
7. 適切な浮力を維持します。BCDに空気が入っていない状態で中性浮力となるように、水面でウェイトを調整します。水面下では中性浮力を保ちます。水面での移動や休息時にはプラス浮力とします。ウェイトは簡単に取り外せるようにしておき、ダイビング中にトラブルに見舞われた場合はプラス浮力を確保します。
8. ダイビング中は正しく呼吸をします。圧縮空気を呼吸している時は、絶対に息ごらえやスキップ呼吸を行わず、息ごらえ潜水に過度のハイパーベンチレーションをしないようにします。水面下では過疲労を避け、自分の限界内でダイビングを行います。
9. 可能な限り、ボート、フロート、その他の水面用補助ステーションを使用します。
10. 漁業規制や潜水旗についての法律を含め、ダイビングについての地域の法律や規制を理解し、それに従います。

私は上記の声明文を読み、疑問に対して納得のいく回答を得ることができました。私はこの実施要項の重要性と目的を理解しています。この実施要項は私の安全と楽しみのためにあり、これらに従わない場合は、ダイビング中に危険に身をさらすことになりうるということを認識しています。

参加者署名 \_\_\_\_\_ 日付 (日/月/年) \_\_\_\_\_  
親権者もしくは保護者署名 \_\_\_\_\_ 日付 (日/月/年) \_\_\_\_\_

SDP 10060J (Rev. 11/01) Version 1.3

## 免責同意およびリスク負担の認諾表明

よく読んでから空欄に必要事項を書き込み、最後に署名を記入してください。

私、\_\_\_\_\_は、スキン・ダイビングおよびスクーバ・ダイビングは生命に関わる怪我、または死ぬ危険性を伴うものであることを理解しています。

私は、圧縮空気を利用したダイビングが危険性を伴うものであることを理解しています。減圧症、塞栓症、その他の圧力傷害や縦隔気腫など、再圧チャンバーによる治療を必要とする傷害を引き起こす危険性についても理解しています。さらに、トレーニングおよび認定に必要とされるオープン・ウォーター・ダイビングは、再圧チャンバーから時間的および距離的に離れた場所で実施される場合があることを理解しています。私は、ダイビングを行う場所の近くに再圧チャンバーが無い可能性を認識した上で、指導を受けることを選択します。

私は、インストラクター \_\_\_\_\_、私が指導を受けた施設 \_\_\_\_\_、

\_\_\_\_\_、インターナショナルPADI社 (International PADI, Inc.) およびそれぞれの従業員、役員、代理人、譲受人 (以下、「免責当事者」とする) に対し、私がこのダイビング講習に参加した結果として、もしくはは免責当事者を含むあらゆる当事者の過失の結果とし、私やその家族、相続人、譲受人に傷害、死およびその他の損害が生じた場合でも、受動的または能動的かを問わず、免責当事者がいかなる責任も負わないことを理解し同意します。

このコース (およびオプションのアドベンチャー・ダイブ《以下、「プログラム」とする》) に参加を許可されたことを考慮し、学科、プールおよび限定水域内に限らず、生徒として参加している間にコースに関連して生じるあらゆる危害、傷害、損害についての危険性に対して、予測可能であるか否かにかかわらず、すべての責任を個人的に負うことに同意します。

私はこのコースおよび免責同意者が、私および私の家族、相続人、受遺者、譲受人から、コース参加中もしくは認定後を含むコース参加に起因するいかなる告発も受けないようにすることに同意します。

私はスキン・ダイビング、スクーバ・ダイビングが肉体的な困難を伴う活動であり、このダイビング・コース中に私が努力して習得するものであることを理解しています。結果として心臓発作、パニック、過換気、溺水などのあ

らゆる傷害を受けた場合は、それに対する責任を私が負うことを明言し、上記の個人および団体がその責任を負わないことを理解しています。

私はこの免責同意書に署名するための合法的な年齢に達しており、法的資格を有しているか、私の親権者または保護者の書面による同意を得ていることを申し立てます。

私は、この文書に記載されている内容は契約であり単なる注意書きではないことを理解し、この書類への署名は私自身の意志によって行います。私は、この免責が不法行為および契約に基づくものに限らず、すべての告発にかかわるものであることを認めます。

私は、上記の個人および団体を告発する権利を放棄するのみならず、私の相続人、権利継承者、受遺者が、私の過失死について、上記の個人および団体を告発する権利を放棄することを理解し、同意します。更に私は、私の相続人、権利継承者、受遺者が、上記の個人および団体を告発することを禁じる権限があることをここに表明します。

以上は \_\_\_\_\_ の意志によるものであり、  
生徒名 \_\_\_\_\_

この文書によってインストラクター \_\_\_\_\_、私が

インストラクションを受けた施設 \_\_\_\_\_、  
インターナショナルPADI社 (International PADI, Inc.) および上記のすべての関係者を、受動的または能動的にかかわらず、免責当事者の過失を原因とするものだけに限らない個人的な傷害、財産的な損失、過失死に対するあらゆる責任から免除するものです。

私は、私自身と私の相続人を代表してこの免責同意およびリスク負担の認諾表明に署名する前に、本書の内容について十分な告知を受けました。

生徒署名 \_\_\_\_\_ 日付 (日/月/年) \_\_\_\_\_  
親権者もしくは保護者署名 \_\_\_\_\_ 日付 (日/月/年) \_\_\_\_\_

LR 10072J (Rev. 1/04) Version 4.0